

第 54 回 全国中学校水泳競技大会・競泳競技 監督者会議資料

平成 26 年 8 月 21 日 (木) 9:15～
くろしおアリーナサブプール観覧席

I. 競技全般

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2014 年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選は 10 レーン、決勝は 8 レーンで行う。進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 決勝は、予選の結果上位 8 名(チーム)が出場できる。なお、棄権者(チーム)が出たときは次点上位より順次出場権を与える。
- (4) 決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は 2 名とする。
- (6) 招集は競技開始 20 分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。また、招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始 20 分前(1 日目は 11 時 40 分、2 日目～3 日目は 8 時 40 分)までに招集所に届け出ること。決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後 1 時間以内に招集所に届け出ること。
- (8) 800m・1500m自由形における周回通知は、周回板を使用しコールは行わない。
- (9) 公式計時 S E I K O による、バックアップは半自動計時装置を使用する。
- (10) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (11) 競技成立後は、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。ただし、決勝の優勝者およびリレー競技は、自分のレーンから退水すること
- (12) 決勝競技終了後、全ての優勝者に対してフラッシュインタビューを実施する。決勝の優勝者はただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (13) 予選・決勝ともに選手紹介を行う。
- (14) リレーオーダーは次の締切時間までに招集所に提出すること。

種 目	予 選	決 勝
フリーリレー	21 日(木) 12 時 00 分	22 日(金) 14 時 00 分
メドレーリレー	22 日(金) 8 時 00 分	23 日(土) 14 時 00 分

- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1～3 位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4～8 位に賞状を授与する。
- (2) 表彰式において、小旗、タオル、校旗、部旗等の持ち込みを禁止する。
- (3) ADカードによる記録証の発行は、賞状受渡しブース(1 階エントランス)で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始～予選終了後 30 分、決勝競技開始～決勝終了後 30 分
*学校一括での認定はできないので、各個人が随時認定を受けること。

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間 (予定)
		開始時間	終了時間	開始時間	終了時間	
前 日・8 月 20 日(水)	9 時 00 分	公式練習日				18 時 00 分
1 日目・8 月 21 日(木)	7 時 15 分	12 時 00 分	16 時 35 分	—	—	18 時 00 分
2 日目・8 月 22 日(金)	7 時 15 分	9 時 00 分	12 時 30 分	13 時 30 分	17 時 00 分	18 時 00 分
3 日目・8 月 23 日(土)	7 時 15 分	9 時 00 分	11 時 45 分	13 時 00 分	15 時 40 分	17 時 30 分

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は 2.0m。
- ② 水温は 27.5 度に設定する。
- ③ 練習は予選競技開始 15 分前までとし、1 日目(8 月 21 日)は 10 時 45 分まで、2・3 日目(8 月 22 日・23 日)は 8 時 45 分までとする。

- ④ 昼休みの練習は、決勝競技開始 15 分前までとし、決勝競技出場者のみとする。(2・3日のみ)
- ⑤ 9レーンはペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)
- ⑥ 1・10レーンは、ダッシュレーンとする。ただし、1レーンは、スタート側からスタート、10レーンは折り返し側からスタートとし、一方通行とする。
- ⑦ ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止とする。
- ⑧ ウォーミングアップについて
 - ・途中で止まらず最後まで泳ぐこと
 - ※ 止まっている選手は休んでいるものとみなす
 - ・レーンロープにつかまらないこと
 - ・プールに入るときは、スタート台左側より足から入ること
 - ・ビート板・プルブイ・フィン以外の器具の使用を禁止する(サブプール等も同様)
- ⑨ 公式スタート練習は、1日目(8月21日)10時00分~10時45分、2・3日目(8月22日・23日)は8時00分~8時45分の間に行う。

(2) サブプール

- ① 水深は1.4m。
- ② 水温は、27.5度に設定する。
- ③ ダッシュレーンは設定しない。(水深の関係)
- ④ 3レーンは、ペースレーンとする。(クロールのスイムのみで使用可)

5. 注意事項、その他

- (1) プログラムの訂正等については、「プログラム訂正用紙」に必要事項を記入の上、監督者会議終了後、監督者会議受付に提出すること。1日目以降は招集所に提出すること。
- (2) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長に許可を得ること。
- (3) 所属中学校以外のチーム水着・キャップの着用を禁止する。

II. 施設全般

1. 水泳場の使用について

- (1) 監督・コーチ・選手の入退場は1・2階とする。ただし、開場時は1階のみの入場とする。
- (2) 選手・付添の控え場所は、くろしおアリーナ前の多目的広場に用意し、ブロックごとに割り振る。ローテーションは行わない。また、くろしおアリーナ内の控え所はブロックごとに割り振り、毎日ローテーションを行う。
- (3) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (4) 選手・付添エリアには、一般は入ることはできない。
- (5) ADカードは、水泳場内にいるときは常時首からさげていること。
また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (6) 更衣室のロッカーは、競技終了後は、毎日荷物を持ち帰ること。
※置き荷物は忘れ物として扱い総合案内所にて管理する。また、全日程終了後、残った忘れ物は処分する。
- (7) 観覧席はブロックごとに割り振り、毎日ローテーションを行う。荷物は持ち帰ること。
- (8) 持ち帰りに不便な大きな荷物は競技終了後、本部指定の場所(2階デッキ)に置いておいてもよい。
(ただし、管理の責任は負うことはできない。)

2. 注意事項、その他

- (1) 決勝競技終了後、すべての優勝者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (2) 公式掲示板を、1階エントランスに設ける。
- (3) 盗難防止のための貴重品の保管については、引率者および選手の責任において管理すること。
- (4) NHK総合放送にてテレビ放映を行う。
- (5) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp>)
日本水泳連盟公式モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)
- (6) カメラ・ビデオによる撮影はマナーを守ること。盗撮・透撮行為は所轄警察署に通報する。撮影許可証の用意はしない。

以上